

矢沢地域情報誌

やまぼろひ

No. 53

2025年9月1日

発行/矢沢地域振興会(矢沢振興センター内 電話29-5480) 印刷/トバン印刷株式会社

mail: yashinkai025@gmail.com

矢沢地区体育協会の活動

矢沢地区体育協会 会長 越後 晃一



7月13日、矢沢地区の各行政区から多くの皆様にご参加頂き、第57回矢沢地区民運動会を開催しました。

開会式の頃までは涼しかった天気も段々陽ざしが強くなり、熱中症にも気をつけながらの競技進行となりましたが、お蔭様で怪我や体調不良もなく、無事に全種目を完了することができました。

今年は「様々な年代の方々が、無理なく楽しく参加できる運動会」を目指して準備を進めてきましたが、それは概ね達成できたものと考え、参加頂いた皆様には心から感謝

申し上げます。

矢沢地区体育協会では、運動会は2年に一度、それ以外の運動種目(野球、ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス、ゲートボール、卓球、バドミントン、グラウンドゴルフ)を毎年開催しているところでは、

近年、コロナ禍の影響や少子高齢化に伴う人口減少などにより、選手を確保することが難しく、参加を見合わせる



優勝は高木第二行政区に輝く



幼児レースに多くのこどもさんが元気に参加、大会を盛り上げました！

行政区も出てきました。こうした課題を克服するために、これからは、より気軽に参加できるように配慮し、更には、ニュースポーツなど新たな種目の採用も検討して、多くの皆様に身近にスポーツの楽しさを体験していただけるよう努めて参ります。

わが自治会
活動の紹介

高木小路自治会

会長 八重樫 和美



高木小路は1688年に北上川変流工事の完成を機に、地続きの小舟渡と分離し花巻城下八番目の小路として、高木小路と命名され誕生しました。

現在高木小路自治会は34班と役員会30名余りで事業担当の総務部・文化部・健康促進部・環境安全部で構成されております。

一年間の事業内容は役員会分担と班長の担当割により協力頂き事業を進めています。主な年間行事は小学校入学を祝う会、火防祭、夏祭り、小路運動会、文化祭、新年交歓会等があります。行事内容により参加者の偏りは有るものの幼児からシニア世代の参加となっており、火防祭では、婦人部会の手踊りと子供会の子供会及び消防団の各世帯へ火の用心御礼配布と各団体の協力をもらい地域の火災防止の祈願を行っています。手踊りの有志婦人部・お神輿の小学生と父母は沿道で観るお爺ちゃん、お婆ちゃんから声援

をもらい頑張っています。

お盆には3年前から行っている夏祭りがあり青年部会の方を借りて行っており催し物には屋台村・カラオケ大会・おもちゃ販売・ビンゴ大会・チビツ子花火があり幼児から高齢者まで幅広い参加があり大盛況となっております。

今後の課題としては、①更なる参加率を高めるための世代間交流 ②高木小路に伝わる郷土芸能継承の支援 ③防災(自然災害)の自助・共助支援 ④核家族化現象による参加者の減少等があげられます。また、この課題を解決するために ①自治会員と懇談会を繰り返して進める ②自治会役員任期が2年(留任可)となっているため担当した事業課題の経過報告と後任者への引継ぎを行い自治会員が住みやすい地域づくりに取り組まなければならないと思っております。



夏祭りビンゴ大会

トピックス①

夏休みキッズ・
わくわくスクール

7月31日、花巻市社会福祉協議会矢沢支部と共催で、夏休みキッズわくわくスクールが矢沢振興センターで開催されました。当日は生産技術研究センター花巻サテライトの職員の皆さんを中心とした講師4名をお迎えし、矢沢小学校の3～6年生の児童・保護者24名が参加しました。

戦っていたのが、銅線をマーカーペンに巻き付けて作るコイル作り。このコイルの出来次第でLEDがついているRicaカードが光るかどうかが決まります。何回もやり直しながらも諦めずに取り組んでいる子もいました。Ricaカードが光った時には、「やったー!」「光った!」と歓声が上がりました。完成した後は、「けっこう難しかった」「できたと思ったらつかなくて...でも、最後には光って嬉しかった」などの感想が聞かれました。子どもたちの達成感に溢れた顔が印象的な一日でした。

(広報委員 押切和美)



兄弟で参加して完成



一生懸命に作成に取り組む参加者のみなさん

トピックス②

自然探訪教室
夏の八幡平を満喫

7月28日(月)、矢沢地域振興会主催の第2回自然探訪教室が開催されました。今回の行先は「八幡平」。参加者は12名といつもより少なかったのですが、講師はいつもの花巻市生涯学習講師の福盛田弘さんです。駐車場でラジオ体操をした後、散策へ出発。ドラゴンアイで有名な鏡沼、頂上展望台、八幡沼展望台へ。八幡沼湖畔の凌雲荘付近で昼食タイム。昼食後はミクリ沼、見返峠(裏岩手連峰を一望できる絶景スポット)へ。駐車場までの約3時間のコース。

とか。驚も歓迎してくれました。頂上展望台での気温は19度と超涼しく下界花巻の35度を思えば贅沢な避暑にもなりました。

参加者の皆さんは、講師のお話を聞きながら八幡平の大自然をゆつたりと散策、まさに自然セラピーで癒された様子。きつと健康寿命が延びたんでしょうね。

(広報委員 佐藤信二)



トウゲビキ



ハクサンシャジン



オオノアザミ



ニッコウキスゲ



ハクサンボウフウ

佐藤智明さんの先導で各チーム激励
矢小・小野寺広樹校長躍動!!矢沢の老若男女
(矢沢地区民運動会)

小学校コーナー

矢沢小学校付近で頻繁に報じられる熊の目撃情報。それに加え梅雨入り前からの猛暑。子どもたちにとつての「夏」の過ごし方が変わり始めているように思います。地域の皆様、学校、保護者が協力・工夫し合いながら、夏における子どもたちの心身の健康や安全を守っていく必要性を感じる今日・この頃です。

矢沢小学校児童の活躍（令和6年度末から令和7年度6月まで）を紹介いたします。

今後とも温かな励ましやご声援をよろしくお願いいたします。

表彰者の紹介

（7月9日全校朝会）

◆第39回釜石市オープンバドミントン選手権大会

中学1年生以下女子シングルス

優勝 5年 吉田桜羽

一般二部女子シングルス

優勝 5年 吉田桜羽

◆第29回岩手県小学生バドミントンシングルス大会

5年女子シングルス

3位 5年 吉田桜羽

◆第11回キッズバドミントン東北2025

9歳女子シングルス

3位 4年 長岡采美

◆第19回岩手県小学生バドミントンダブルス大会

4年以下女子ダブルス

優勝 4年 長岡采美

◆第47回全国海の子絵画展

3年 多出村謙

◆第41回岩手県ピアノフェスティバル

初段B2部門 審査員特別賞 4年 照井あかり

初段A2部門

優秀賞 2年 佐藤朱莉

◆花巻市民スポーツ大会 柔道個人試合小学生の部5・6年生女子

3位 5年 近谷瑠莉

◆北上市民武道館完成記念北上市柔道協会少年柔道交流大会

3位 矢沢武士道館

5年 近谷瑠莉・石坂梨乃

6年 八重樫友佳

◆花巻市民スポーツ大会 柔道団体試合小学生の部

優勝 矢沢武士道館A

5年 近谷瑠莉・石坂梨乃

6年 八重樫友佳

3位 矢沢武士道館B

3年 小松拓心

5年 大木倅多

◆第26回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会 岩手県予選会

Cグループ（1・2年生）女子の部

3位 2年 伊藤澤

2年 伊藤澤

◆サバキチャレンジ錬成大会

白帯の部4

優勝 6年 佐藤忠英

緑帯の部4

優勝 6年 猫塚源生

中学校コーナー

一学期大会等の結果

7月6日に県吹奏楽コンクール中央地区大会、12・13日および、19・21日に岩手県中学校総合体育大会が行われました。県内各地で熱戦を繰り広げ、健闘しました。

結果は以下のとおりです。

◆吹奏楽部

小編成の部 銅賞

◆軟式野球競技（久慈市）

野球地域クラブ

（花巻BBC） ベスト8

◆バドミントン競技（一関市）

地域クラブ

（フラワーWing、Clubap）

【男子個人ダブルス】

川村優空・高橋悠人ペア

第3位（東北大会）

【女子団体】

（フラワーWing）

第3位（東北大会）

Clubap ベスト8

【女子個人シングルス】

吉田叶羽（Clubap）

2回戦惜敗

【女子個人ダブルス】

野呂萌々花・野呂奈々花ペア

（フラワーWing）

第2位（東北大会）

中屋敷真央・吉田羽那ペア

（Clubap） ベスト8

◆バレーボール競技女子（花巻市）

矢沢中 1回戦惜敗

地域クラブ（HANAMAKI）

2回戦惜敗

◆ソフトボール競技（花巻市）

矢沢中 第3位

◆柔道競技（盛岡市）

【男子個人】

（90kg超級）佐藤洸 初戦惜敗

【女子個人】

（70kg超級）菅原侑里 第3位

（40kg級）菅原純玲 初戦惜敗

（44kg級）小田島希愛 初戦惜敗

（52kg級）高橋亜唯羅 初戦惜敗

◆水泳競技（盛岡市）

男子200mバタフライ

押切登煌 第2位（東北大会）

男子100mバタフライ

押切登煌 第4位（東北大会）

男子50m自由形

平野礼煌 予選敗退

女子200m背泳ぎ

栗原風葵 第9位

女子100m背泳ぎ

栗原風葵 予選敗退



ボランティア活動

「やさわの園縁日参加」

8月5日（火）、本校生徒会福祉委員6名と吹奏楽部員がやさわの園で行われた縁日に参加し、ボランティア活動を行いました。また、吹奏楽部の演奏も披露してきました。



ボランティアに参加した生徒たち



フランクフルトの販売のお手伝い

園の職員の方々のご協力もいただき、コロナ禍明けの久しぶりに実現できた活動となり、会場は心温まる雰囲気になりました。

わが同好会の紹介② 音楽とヨーガの会

城守 和子

月に一度、童謡や昭和歌謡など楽しく歌っています。

歌う前にストレッチをして、心と体をリラックスしています。



交通安全は

みんなの願い！

「一服一休運動」

交通安全協会矢沢分会（大森松司分会長）と母の会（高橋純子会長）では、猛暑の続く8月2日、多くの役員が参加して恒例となっている「一服一休運動」を東バイパス「もしもしピット」で実施し、ドライバーに安全運転を訴えました。

なお8月3日現在、花巻警察署管内の交通事故件数は67件（前年比16減）、死者数0（1減）、傷者数95（4減）となっております。みんなの力で、このまま死亡事故ゼロを継続したいものです。



ドライバーに渡す飲料水等を準備する交通安全協会矢沢分会母の会の皆さん



私のひとこと

荒屋敷グラウンドゴルフの愛好者

小田島 眞吉



入賞の盾とホールインワンの記念品

日本国内に360万人、海外数十ヶ国に約280万人、これはグラウンドゴルフ愛好者の数です。

1982年（昭和57年）鳥取県の旧泊村で村民の健康増進を目的に始めたそうです。

毎年発祥の地、泊で国際大会が今年も5月22日から24日に催され私も参加してきました。

海外からは中国、韓国、スペイン

など11ヶ国、百数十名、国内も同じ位の人数でした。

私のグループは日本人2名、モンゴル人3名でモ



モンゴル人と一緒に

ンゴル語が全く分かりません、初めはス

マホのアプリの翻訳機能を使ってコミュニケーションを取っていましたが面倒くさくなり身振り、手ぶりです。

そして最も便利なのが握手、ハグ、初めは真昼間のそして人前でのハグはショスくて困りました、慣れたら平気になりました。

モンゴルの人たちと国際交流を楽しくやってきました。モンゴル語は難しい。

みなさん健康増進のため、グラウンドゴルフをやりましょう。

ドンド、ハレ

【編集後記】

関係の皆様のご寄稿や取材へのご協力により、第53号をお届けすることができました。ありがとうございます。

私は、4月から広報委員として「季刊やまぼうし」編集のお手伝いをさせていただいています。地域の行事、自治会活動、同好会の紹介、小中学生の活躍、そしてさまざまなトピックスなど、生まれながらの矢沢人でありながら初めて知ることが多く、編集会議のたびにひっそりと驚いたり楽しんでいたりしています。私には『ふるさとの魅力再発見』の連続です。

この情報誌が、皆様にとっても何か新しい発見や矢沢のよさの気づきにつながり、貴重な交流の場になれば幸いです。

矢沢地域には、まだまだ知られていない魅力がたくさんあるに違いありません。そんな情報をどんどんお寄せください。取材に伺い、誌面で紹介いたします。

地域みんなで作る情報誌として、これからもどうぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

広報委員 佐藤 信博